

令和 2 年 度 事 業 報 告 書

法人の名称 NPO 法人アイゼン

1 事業の成果

「子育て支援の活動」「高齢者の相談、地域のコミュニティーを作る活動」「地域の学生の支援」の3つを中心に人が助け合う街作りを目指す活動に取り組んだ。
川崎市が目指す地域包括ケアシステムを理解しながら活動ができた。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

①地域への福祉支援事業

本年度、実施せず。

②高齢者・障がい者への保険適用外の支援事業

本年度、実施せず。

③障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

本年度、実施せず。

④障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業

本年度、実施せず。

⑤その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

ア 介護・福祉の啓蒙活動

・本年度、実施せず。

イ 「介護・老人ホーム相談」活動

- ・内 容 地域の住民に介護や老人ホームについての相談を受け、介護保険の相談&を受けた。
グループホームの紹介や老人ホーム紹介なども行えた。
- ・日 時 通年
- ・場 所 川崎市多摩区・麻生区
- ・従事者人員 5人
- ・対 象 者 介護保険を使おうとする者および家族 15人
- ・費 用 0円

ウ 子育て支援事業 子ども食堂

- ・内 容 百合ヶ丘・新百合ヶ丘・南生田・柿生片平子ども食堂を1年通して実施できた。
コロナ禍において、年間を通して百合ヶ丘・漁魚の海子ども食堂は、おにぎりプロジェクトで代替をした。新百合ヶ丘・片平・南生田子ども食堂は年間を通して開催をした。南生田子ども食堂は地域の小学生・高校生から高齢者まで集まり作

るところはじめのことが定着している。

7月2日から多摩区ソーシャルデザインセンターで子ども食堂を行うことになり、その支援を年間通して行った。その結果5ヶ所の子ども食堂を開設することができた。

令和2年12月から令和3年2月までは緊急事態宣言の初出により子ども食堂をお餅配布で代替とした。

米を約420kg（白米120kg、もち米300kg）やフードドライブなどで食材などをJAセレサ川崎さんから頂くなど、全国の自治体や大きな企業などから避難所からの物品入替品をいただいた。地域の方や全国から多くの寄付寄贈をいただいている。また毎年寄付をいただける人など少しずつ増えてきている。このような多くの人から力を集め開催した。

地域の小学生からシルバー世代までがスタッフとして協力して頂く。働く親子を中心に参加している。寄付をいただきおやつを準備することができた。

- | | | |
|--------|---|---|
| ・日 | 時 | 緊急事態宣言発出により4～6月は中止とした。 |
| | | 第37回 7月 3日 |
| | | 第38回 8月 6日 |
| | | 第39回 9月10日 |
| | | 第40回 10月15日 |
| | | 第41回 11月19日 |
| | | 第42回 1月16日 お餅配り |
| | | 第43回 1月21日 お餅配り |
| | | 第44回 1月23日 お餅配り |
| | | 第45回 2月 5日 お餅配り |
| | | 第46回 2月 8日 お餅配り |
| | | 第47回 2月12日 お餅配り |
| | | 第48回 2月22日 お餅配り |
| | | 第49回 3月 1日 お餅配り |
| | | 第50回 3月18日 |
| | | ※回数は、子ども食堂初回からの通算の実施回数。 |
| ・場 | 所 | 漁魚の海
川崎市麻生区百合丘1丁目16-36
百合丘ルミナス保育園
川崎市麻生区百合丘1丁目19-2 星ビル3F
麻生プレップスクール
川崎市麻生区万福寺1丁目10-10
「結」ケアセンターあさお
川崎市麻生区片平2丁目22-1-10 住真マンション柿生 1F
「結」ケアセンターいくた
川崎市多摩区南生田1丁目37-7 |
| ・従事者人員 | | 約40人（延べ500人） |
| ・受益対象者 | | 園児・児童及びその保護者など 約1500人 |
| ・その他 | | 子ども桜祭り（子ども食堂資金集め）を実施。 |

小田急線柿生駅近隣の麻生川（川崎市麻生区片平あたり）の桜並木で出店を出し、その収益と募金を子ども食堂の資金にする。

3月20・21・22・28（祝・土・日）10時～18時に学生を中心に行った。

百合ヶ丘・新百合ヶ丘会場は川崎市、柿生片平・中野島・南生田会場はオリックス財団より助成金を受ける。

・費用 1,036,607円（内助成金対象は506,047円）

エ 子育て支援事業 働く親への支援

コロナのため開催できなかった。

オ 子育て支援事業 小学校入学準備

・内容 小学校に入学する前のお子様のいる保護者に講座を開催した。
・日時 令和3年2月1日、2月19日
・場所 百合丘ルミナス保育園、柿生ルミナス保育園
・従事者人員 6人
・受益対象者 保育園年長児の保護者 40人
・費用 0円

カ 子育て支援事業 高校入試セカンドオピニオン

・内容 高校入試などの進路相談を学校や学習塾以外で退職教員による支援を行った。
・日時 通年
・場所 麻生プレップスクールなど
・従事者人員 3人
・受益対象者 中学生3年生保護者 5人
・費用 0円

キ 地域への学生・若者支援事業

・内容 子ども食堂の運営、サタデーキッズパークの企画運営、小学校入学準備講座の補助など、学生が地域支援をできる場の提供を行う。
・日時 ウ、エ、オ、カの当日運営・補助、前日まで企画計画・準備、片付け
・場所 川崎市麻生区・多摩区
・従事者人員 6人
・対象者 麻生区・多摩区の大学生など 25人
・費用 260,748円

ク 地域コミュニティー事業 地域連携室の管理・運営

・内容 「結」ケアセンターいくた、「結」ケアセンターたまがわ、「結」ケアセンターあおばの各施設に併設されている地域連携室の管理運営を行い、各地域コミュニティーの一助を担う。南生田地域では、地域住民の自主的な活動が増え稼働率も上がっている。中野島地域では中野島地域包括センターが地域連携

連携室を借り、子育ての支援を中心にするカフェなどを行っている。恩田地域は自治会の会合を開いている。

また業界全体が慢性的な介護人材不足のため、所有法人も管理運営に困難をきたす恐れがあるため、管理運営を任せられる。

- ・日 時 通年
- ・場 所 「結」 ケアセンターいくた いくたの丘 地域連携室
川崎市多摩区南生田 1-31-6
「結」 ケアセンターたまがわ 地域連携室
多摩区中野島 1655
「結」 ケアセンターあおば 地域連携室
横浜市青葉区恩田
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 南生田1丁目地域住民の一部 200人
中野島地域住民の一部 100人
恩田地域住民の一部 50人
- ・費用 80,000円

ケ 地域への福祉支援事業 川崎市障がい者職場体験事業への
体験場所の提供・体験場所のマッチング
コロナ感染症拡大のため行わなかった。

コ 子育て支援事業 夏休みの宿題を終わらせる臨時学童
コロナ感染症拡大のため行わなかった。

サ 子育て支援事業 おむすびプロジェクト

- ・内 容 コロナ禍においてイートインを実施できない子ども食堂会場にておにぎり弁当を販売し、働く親の負担の軽減を目指し行った。
- ・日 時 第1回 9月10日 百合丘ルミナス保育園
第2回 10月26日 百合丘ルミナス保育園
第3回 11月 2日 百合丘ルミナス保育園
第4回 12月 7日 百合丘ルミナス保育園
第5回 2月15日 百合丘ルミナス保育園
第6回 3月29日 NPO 法人アイゼン事務所前
- ・場 所 百合丘ルミナス保育園、NPO 法人アイゼン事務所前
- ・従事者人員 約20名（延べ120名）
- ・受益対象者 園児・児童、その保護者及び近隣住民
- ・費用 50,000円